（別紙５）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	ステップハート新前橋

公表日 2026年3月6日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	0	0	利用定員10名の施設だが、20名定員の基準のスペースを有している。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	9	0	0	基本の人員基準+1名の加配職員、さらに+1名の専門的支援職員（作業療法士）を加配した体制をとっている。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	0	0	・室内はバリアフリーの建物。玄関やトイレには踏み台を設置し自分でできる環境を整えている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	0	0	・毎日の清掃、消毒だけでなく、月一回の美化の日を設けて普段行えない箇所の清掃を重点的に行っている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	1	0	・普段はワンフロアになっているが、カーテンでしきりをして静養室にしたり、物置を利用して静かな空間として話をしたりすることもある。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	9	0	0	・常勤職員だけではなく非常勤職員も一体となって参画できるよう意識しながら会議、研修を行っている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	1	・前回の評価表や日々の聞き取りや面談から受けた内容をつなげている。	・今後、全職員にて把握、改善する機会を設けていきたい。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	0	・職員会議や職員間で意見を出し合っていて意見交換が図れていると思う。 ・常日頃の会話の中や、月一回の会議にて意見出してもらっている。 ・毎日の打ち合わせや定期的な会議の機会に意見などを確認し合っている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	1	8	・現在実施していない。	・必要が生じれば実施を検討する。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0	0	・法定研修だけでなく、法人内部研修により資質の向上を図っている。また外部研修の積極的な参加を推奨している。	
適	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	0	0	・HP上に公表している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9	0	0	・相談支援員様作成の利用計画書を基に作成している。必要に応じて学校などからの情報を得ている。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	0	0	・直近の支援計画がいつでも見られるようになっている。 ・毎回職員会議により意見を取り入れて作成している。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	9	0	0	・職員会議にて共有、欠席職員には回覧。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	1	0	・行動分析などのツールは現在用いていないが、体力測定を年一回行い変化を見たり、毎月身体測定など行い体の変化を見たりしている。日々の行動観察は常に職員間でも話し合ったり確認を行っている。	・フォーマルなアセスメントについては今後、前向きに検討していきたい。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	0	0		・今後はより具体化された支援内容を設定していけるよう努めていく。

切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	1	・その日の活動内容を考えた職員が他の職員に狙いや方法を伝え、チームで支援を行っている。	・立案は各職員が行うため、そのねらいや方法の共有、協力体制をさらに高めていきたい。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0	0	・グループ活動や土曜日の活動が色々なことをしていて、子どもたちも飽きずに楽しめている。 ・全職員が活動内容を考えている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9	0	0	・強みや課題などに応じてねらいを明確にした個別活動と集団活動を組み合わせて個別支援計画を作成している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	1	0	・毎日打ち合わせを実施している。	・支援前の打ち合わせを充実させていきたい。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	6	3	0		・その日に気になったこと、気づきはできる限り共有しているが、難しい時もある。 ・全員で行う事はしていないが共有している。まだ改善の余地がある。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	0	0	・日々の活動を日報に記録するとともに、個人の記録を細かくとり支援の検証、改善の為の情報としている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0	0	・必要な時期をとらえて見直し、立案している。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「４つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	9	0	0	・複数組み合わせ活動を設定している。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	9	0	0	・自由活動中には自分でやりたいことを決めること、全体活動中にも内容やレベルで選ぶこと、お手伝いをすること、など毎日の活動の中で支援を行っている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	0	0	・児発管もしくはそのお子様をよりよく知っている職員が参画している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	1	0		・今後も必要に応じて連携できるよう努める。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	9	0	0	・学校と直接のほか、保護者を通しても行っている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	3	0	・必要に応じて連絡を取ることはあるが、主に保護者や相談支援事業所から過去の情報を得ている。	・現在該当がいないが、今後努めていきたい。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	4	5		・まだ対象児童が出ていない。今後対象児童が出た際には情報提供などを行っていけたらと思う。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか 。	2	3	4		・現在は利用したことない。他研修などを受けている。 ・今後必要に応じて設けていきたい。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	3	1	・事業所間の交流を始めた。	・場を設けてというのは、総社ステップハートとの交流のみだが、公園に行った際などにはその場の児童との交流は多々ある。 ・今後は意図的な場の設定を検討する。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	3	6	・参加していない。	・今後必要に応じて検討していく。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9	0	0	・日々の様子を連絡帳や送迎時に伝え合わせるだけでなく必要に応じて定期面談のほかに相談の場を設けている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント･トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	4	0	・研修の保護者向けのお知らせなどあればその都度配布してる。必要に応じて支援方法など保護者と話し合いを行う。 ・現在、体系的なペアレントトレーニングなどは実施されていないが、保護者からの個別相談には随時対応し、日常生活や関わり方についての具体的な助言を行っている。	・今後、ご家庭で実施しやすい対応方法を共有するなど家族支援の充実に努めていきたい。 ・必要に応じて、研修や情報提供を検討・実施していく。

保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	1	0	・契約時に説明させていただいている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0	0	・お子様から聞き取り、保護者様からは面談にて確認している。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか 。	9	0	0	・毎回説明を行い同意を得ている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	0	0	・送迎時に対応するだけでなく、ご希望に応じて随時ご相談をお受けしている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	3	6	・現在保護者会や参観日などは企画できていない。	・昨年度の保護者アンケートで「参加可能な企画があれば」との声をいただいたので、来年度実施予定。 ・新前橋も設立から3年たつところなので、そろそろ保護者参加型のイベントなど企画できたらと考えている。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	0	・契約時に説明させていただいている。	・苦情があった場合は、今後も迅速かつ適切に対応していく。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9	0	0	・ブログで毎日の活動の様子を発信している。 ・公式LINEを使用し保護者様との連絡を取り合っている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0	0	・個人情報の取り扱い範囲を保護者様と書面にて確認を行い、それに基づいて実施している。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0	0	・お子様の特性に合わせ、ジェスチャーやサイン、写真やイラストなども用いながら意思疎通、確認を行っている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	4	3	・地域住民を招待するなどは現在出来ていないが、ボランティア活動で地域のゴミ拾いを行うなど地域に開いた運営はしている。	・今後検討していく。見学はいつでもお受けしている。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	0	0	・契約時に説明させていただいている。	・今後も内容を再確認していただくために書面を再配布していく。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	0	0	・避難訓練を定期的に実施している。	・今後も様々な場面を想定して実施していく。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	9	0	0	・保護者様から「利用プロフィール」を提出していただき、確認している。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9	0	0	・「アレルギー届出書」を提出していただいている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	0	0	・避難訓練、不審者対応、感染症予防、食中毒予防など、安全管理にかかわる研修・訓練を定期的に行っている。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	9	0	0	・ブログや連絡帳にて周知させていただいている。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0	0	・事業所内で共有している。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	0	・研修行い、職員に周知している。定期的に行い、再確認していく。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9	0	0	・職員間で研修を行い、マニュアルを作成している。個別支援計画にも記載している。	